

人社デ技術 よってたかって産学連携 京都

～ネットワーク型産学連携を目指して～

産学連携は苦境にあえぐわが国産業の突破口の一つとして大きな期待を集めています。大学に属する研究者も研究が社会的資源を費消するものであることを本格的に自覚するようになっており、そのことも背景に、特に国立大学にあっては法人化という制度改革が積極的に受け止められつつあります。しかし、実際の産学連携は困難に満ちており、「ニーズとシーズのマッチング」も容易なことでは成立しません。ここで期待されるのは、(1)複数大学のネットワークであり、(2)人文社会系やデザイン系を含めて産学連携のバックグラウンドを拡張することです。

さて、産学連携学会(会長:湯本長伯九州大学教授、2003年4月発足)は、産学連携学の確立のほか、人材養成や全国ネットワークの形成によって産学連携そのものを総合的に支援する方針ですが、その一環として地域単位の活動を本格化しています。近畿地方ではこのたび、着実な産学連携を追求する京都の7大学のリエゾンオフィスが「ネットワーク型産学連携」「人文社会デザイン系産学連携」を皆様とともに考えるシンポジウムを開催します。お気軽にご参加ください。

日時:2004年2月20日(金)13時30分~16時30分(最大延長17時)

場所:大阪府立女性総合センター(ドーンセンター、大阪市中央区大手前)5階特別会議室

<http://www.dawncenter.or.jp/shisetsu/map.html>

対象:企業関係者、大学関係者、行政関係者、産学連携関係者

13:30~13:45 これからの産学連携~ご挨拶に代えて~ 産学連携学会事業委員長 西村太良

13:45~14:30 <基調講演>デザインと産学連携 京都工芸繊維大学教授 福田民郎

14:30~16:30 <パネルディスカッション> 各大学リエゾンオフィス
(最大延長17:00) ネットワーク型産学連携を目指して

- ・ 京都大学
- ・ 京都工芸繊維大学
- ・ 京都産業大学
- ・ 京都造形芸術大学
- ・ 同志社大学
- ・ 立命館大学
- ・ 龍谷大学(アイウエオ順)

問合せ先:京都大学国際融合創造センター 澤田芳郎

TEL. 075-753-9155

E-mail. sawada@iic.kyoto-u.ac.jp